

高浜地域の緊急時対応（概要版） ④半島や山間地域が孤立した場合の対応

1. PAZ内の半島部における対応

- ▶ 自然災害等によりPAZ内の住民が孤立した場合、避難体制が整うまでは放射線防護施設を含む屋内退避施設にて屋内退避を実施し、その後、船舶やヘリコプターにより海路及び空路による避難を実施。なお、関西電力においても、船舶やヘリコプターを確保し、海路及び空路による避難を支援する。
- ▶ また、道路等の管理者は、孤立した地区の避難路を優先して、迅速かつ確かな道路啓開、仮設等の応急復旧を行い、早期の道路交通の確保に努める。

① <半島部 内浦半島、大浦半島（福井県高浜町、京都府舞鶴市）>

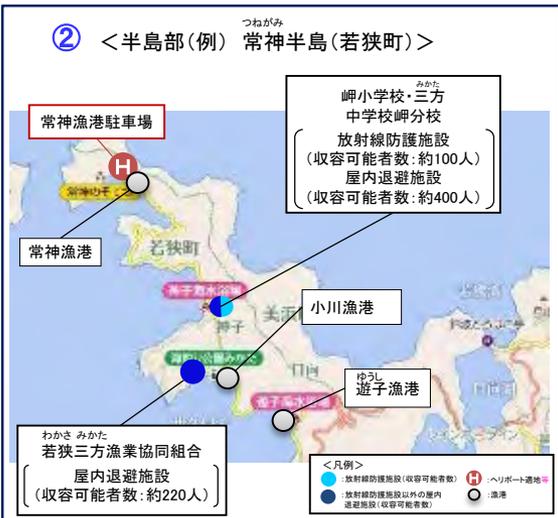


2. UPZ内の半島、中山間地域における対応（福井県、京都府）

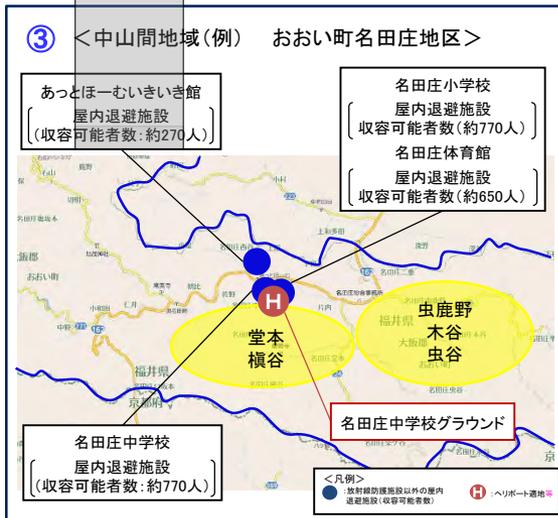
- ▶ UPZ内の半島部において、自然災害の発生等により住民が孤立した場合には、臨時ヘリポート（夜間対応可）や漁港を活用し、空路や海路による避難を実施。また、空路や海路での避難体制が整うまで放射線防護施設を含む屋内退避施設にて屋内退避を実施し、避難体制が十分に整った段階で一時移転等を実施。
- ▶ UPZ内の中山間地域においても、集落へのアクセス道が寸断され、住民が孤立化した場合には、臨時ヘリポート（夜間対応可）を活用し、空路による避難を実施。
- ▶ また、道路等の管理者は、孤立した地区の避難路を優先して、迅速かつ確かな道路啓開、仮設等の応急復旧を行い、早期の道路交通の確保に努める。

<福井県におけるUPZ内の半島、中山間地域における対応>

② <半島部（例）常神半島（若狭町）>



③ <中山間地域（例）おおい町名田庄地区>



<京都府におけるUPZ内の半島、中山間地域における対応>

④ <中山間地域（例）綾部市奥上林地区>

